

須賀川市中央図書館 ニュースレター

Library news letter

令和元年11月号
(第5号)



○貸出中の本は予約できません。
○図書館に所蔵していない本は、購入のリンクエントを受付していません。
(一人年間十二冊まで)
くわしいリンクエント方法は、お近くのスタッフまで...



図書館エリア	書名	著者など	出版社
4階	ピクサークロニクル全史「トイ・ストーリー」から貴重な短編まで	ディズニーファン編集部 // 編	講談社
	ウッドストック1969	岩本太一 // 編	河出書房新社
	令和版 基礎から学ぶ! スポーツテーピング	高橋 仁 // 編	ベースボール・マガジン社
	「天狗倶楽部」快傑伝	横田順彌 // 著	朝日新聞出版
	アエラムック 星野源 ふたりきりで話そう	星野 源 // 著	朝日新聞出版
3階	植物はおいしい	田中 修 // 著	筑摩書房
	世界のかわいい動物の赤ちゃん	パイ インターナショナル // 編	パイ インターナショナル
	警視庁災害対策課ツイッター 防災ヒント110	日本経済新聞出版社 // 編	日本経済新聞出版社
	認知症の親を介護している人の心を守る本	西村知香 // 監修	大和出版
	カスハラ モンスター化する「お客様」たち	NHK「クローズアップ現代+」取材班 // 編	文藝春秋
2階	友だちをやめた二人	今井福子 // 作 いつか // 絵	文研出版
	よるのまんなか	おくはらゆめ // 作・絵	理論社
	レジェンド伝記 津田梅子	中川千英子 // 文	学研プラス
	へんなかたちの化石	土屋 健 // 著 藤井康文 // 絵	KADOKAWA
	ぐる〜りすいぞくかん	モリナガ・ヨウ // 作	ほるぶ出版

新着図書

今回掲載した本は一部です。各エリアの新着図書コーナーをご覧ください。

♪ な・ん・で・も ピックアップ ♪

須賀川飲食店組合様より図書をご寄贈いただきました

須賀川飲食店組合は創立100周年を迎え、10月1日にはたいまつホールで記念講演会が開催されました。また、市にはビジネス関連図書52冊が寄贈されました。本はテッテ通りのカフェ付近にある「創業支援コーナー」の棚に並んでいます。全て借りることができますので、ぜひご覧ください。

●●● 並んでいる本 ●●●

- 『学校では教えてくれない起業術』
- 『成功する(本気女子)起業5つのSTEP』
- 『大人の週末起業』
- 『世界一やさしいフリーランスの教科書1年生』
- 『どうすれば売れるのか?』
- 『伝わるメール術』
- 『ビジネス契約書の見方・つくり方・結び方』 など



イベント情報

須賀川市中央図書館読書活動推進事業

「須賀川出身の作家 水野仙子」

本年は、明治・大正期の作家、水野仙子没後100年にあたります。仙子と同じ須賀川出身、ゆかりのある二人の講師から、ふるさとの先人について学んでみませんか。

【菅野俊之氏 講演会】

日時：令和元年11月30日（土） 午後2時～3時30分
会場：市民交流センター tette（テッテ） 1階「たいまつホール」

【有我すすな氏 イラスト展】

日時：令和元年11月30日（土） 午前10時～午後5時
12月 1日（日） 午前 9時～午後3時
会場：市民交流センター tette（テッテ） 1階「ルーム 1-1」
【お問合せ先 電話：0248-75-3309】

申込不要・
参加費無料



イラスト
有我すすな

図書館スタッフの イチオシ！本

書名：
「辞世の言葉で知る
日本史人物事典」
著者：西沢正史
出版社：
東京堂出版
所蔵場所：
テッテ3階
メインライブラリー
（まなぶ 日本）
281/ジ



死を覚悟した時に詠（よ）む「辞世の句」。戦国時代の三英傑である信長の「人間五十年…」、秀吉の「…難波（なにわ)のことも夢のまた夢」、家康の「人の一生は重き荷を負うて…」など、著名な歴史人物の句が満載で、平易に解説されています。

時代背景は変わっても人間の根本の考え方は変わらないもの。辞世からはその人の生きざま、美学が見えてきます。

本書にはありませんが、戊辰戦争において藩主で唯一脱藩した林崇忠（はやしたただか）は、降伏時に21歳で辞世を詠みましたが、94歳まで長生きし、「最後の大名」と呼ばれました。一度死んだものとして生きたからこそ長生きできたのでしょうか。

（担当：1階 スタッフM）

編集後記

このたびの台風19号による被害に遭われた皆さまへ、お見舞い申し上げます。

【23日 勤労感謝の日】
「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう。」
はじまりは飛鳥時代の皇極（こうぎよく）天皇の時代に始められた宮中祭祀の一つである「新嘗祭（にいなめさい）」

五穀の収穫とその恵みに感謝する日が、戦後「勤労感謝の日」の名称となり、収穫に感謝するだけでなく、収穫に通じる勤勉な労働に対しても感謝する日とされました。

今回の災害により、収穫間近の農作物や製造品等が甚大な被害を被りました。きつと「生産を祝う」状況では無い方が多いでしょう。

しかし、「勤勉な労働」についてはいかがでしょうか。被害に遭われたご本人、ご家族、ご親戚、ご友人、職場の仲間、ご近所の方々、全国から駆け付けたボランティアの皆さん等々…

復旧・復興等の目的はもちろん、貴方（あなた）を思い、集った人々の働きは、何ものにも代えがたい、尊い力だと思えます。

国民たがいに感謝しあう日、ぜひ、大切な誰かとお過ごしください。

引用資料「国民の祝日と日本の文化」3階メインライブラリー（まなぶ 日本）386.9/オ

発行：須賀川市中央図書館 令和元年11月1日
住所：須賀川市中町4-1 須賀川市民交流センター tette（テッテ）内
電話：0248-75-3309
開館日：月・水～土 9:00～20:00、日・祝 9:00～18:00
休館日：毎週火曜日、特別整理期間、年末年始（12月29日～1月3日）

